

CHANGE & CHALLENGE

ここにヒントが!
決して今に満足しない、ものづくり企業の飽くなき挑戦

「カミデコ」で、製造業から古紙再生サービス業に転身

代表取締役
原田 六次郎

操業開始以来、古紙再生メーカーとして、セメント袋の口縫いに使用されるクレープ紙を中心とした再生紙を製造してきました。しかし市場は年々縮小し、今では最盛期の6分の1に落ち込んでいます。そこで生き残りをかけて、我々の経営資源である古紙再生技術を生かした新規事業を模索してきました。その第1弾として商品開発に成功したのが、「梅炭クレープ紙」です。炭が持つ、消臭、防カビ・抗菌・調湿、鮮度保持など種々の機能性が認められ、多彩なアイデア商品が誕生しています。さらに第2弾として12月から始めたのが、会社から出る廃棄コピーペーパーを回収して100%再生紙に生まれ変わらせる「カミデコサービス」です。おかげさまで、出だしは快調です。紙づくりを通して循環型社会に貢献することを理念に掲げ、「製造業から古紙再生サービス業」への変革を推進中です。



山陽製紙株式会社

泉南市里里 6-4-25
TEL 072-482-2011
<http://www.sanyo-paper.co.jp/>

【事業内容】各種クレープ紙の製造販売、炭再生紙の製造、KAMIDEKO（カミデコ）サービス
【従業員数】47名

より軽く堅牢な「ウォーム減速機」の試作開発にチャレンジ

代表取締役
牧村 順二

弦楽器の糸巻きと同じ構造の「ウォーム減速機」は、1段で大きな減速比が得られトラブルも少ないため、自動車、船舶、建機、医療機器、プラントなど多様な分野で使われています。まだ海外製品しかなかった昭和10年代に、手探りで国産のウォーム減速機を開発したのが弊社です。その後、後発メーカーが多数現れましたが、短納期で特注品に対応できる体制を確立したおかげで、現在でも大手競合企業と肩を並べ、業界トップクラスのシェアを維持しています。今後、さらなる成長を続けるには、市場ニーズを先取りした付加価値の高い製品開発が必要です。そのため現在、ものづくり中小企業向けの「試作開発等支援補助金」を活用して、アルミダイキャスト製の軽量な減速機を研究しています。強度面の信頼性が担保されれば、軽い減速機を必要とする分野に販路が広がると期待しています。



株式会社マキシンコー

大阪市中央区谷町 7-3-4-206
TEL 06-6763-2101
<http://www.makishinko.co.jp/>

【事業内容】ウォーム減速機、ウォームジャッキ、その他各種変速減速機
【従業員数】202名

「船舶部品の百貨店」を掲げ、「強み」の再構築を目指す

代表取締役
高澤 功一

漁船を中心とした中小型船舶用船尾装置や油圧漁労機、その他の船舶部品の設計・製造、販売を行っています。船の電子化や高性能化が進んで部品も増加傾向にあり、製造力や調達力を強化しながらワンストップで船舶関連部品が揃う「船舶部品の百貨店」を志向しています。また、市場縮小が進む水産業だけに「御用聞き営業」だけでは生き残れないかもしれません。そこで10年ほど前から明石の海苔養殖業者様の操業船において、お客様と一緒に操業しやすい船造りに取り組んでいます。海苔の刈り取り装置や網の消毒などの仕組みから提案する「提案型営業」を開始しています。提案型営業への変革は、高澤製作所の「強み」をこれまでとは違った切り口から生かせる戦略だと考えています。今後も、お客様に当社がナンバーワンだと認識いただけるよう、変革し続けられる企業を目指します。



株式会社高澤製作所

東大阪市市原 6-33
TEL 06-6729-1001
<http://www.takazawa-ss.co.jp/>

【事業内容】船尾装置（プロペラ袖、中間袖、船尾管）、漁業品の製造
油圧漁業機器、省力機器の設計・製造、販売
【従業員数】180名

MOBIO Action

知れば知るほど、次に動き出すのは“あなた”
ものづくりに関わる経営者なら、あなたからアクションを。

【開催概要】

ものづくり企業の新市場へのイノベーション

～医療機器ビジネス参入を成功事例として～

日 時：平成26年2月14日(金) 14時開会

場 所：クリエイション・コア東大阪 南館3階 クリエイターズプラザ

主 催：(独)中小企業基盤整備機構 近畿本部

共 催：MOBIO大阪府、(公財)大阪産業振興機構、(株)コンベンションリンクケージ】

東大阪市、(公財)東大阪市産業創造労働者支援機構、東大阪商工会議所

後 握：経済産業省近畿経済産業局、(地独)大阪府立産業技術総合研究所、宇宙航空研究開発機構(JAXA)

【プログラム】

第一部 14時～17時

①基調講演 「医療機器ビジネス参入のメリットとリスク」

【講演者】(公財)医療機器センター 医療機器産業研究所

上席研究員 日吉和彦氏 (②もパネリストで参加)

②パネル討論会 「ものづくり企業の新市場へのイノベーション」

～医療機器ビジネス参入を成功事例として～

【パネリスト】・システムズ㈱ 技術開発本部 要素技術開発第一部長 水野 義昭氏

・二九精機機械工業㈱ 代表取締役社長 二九 良三氏

・㈱アクリアック 代表取締役 玉川 長雄氏

・木田ハルプ・ホール㈱ 代表取締役社長 木田 浩史氏

第二部 17時～18時30分

交流会 (会費制：お一人 2,000円)

問合せ：クリエイション・コア東大阪 IMI 室 TEL 06-6748-1009

申込：ホームページからお申込みください。クリエイション・コア東大阪 検索



クリエイション・コア東大阪
東大阪市荒本北1-4-1
TEL 06-6748-1009
<http://www.smri.go.jp/incubation/higashi-osaka/>